

小児科

(1) スタッフの紹介、資格

2021年4月1日に塚原堯、酒井達紘、金奏希、磯部葵、山形雄伸、永田徹が着任、2022年3月31日に阿部純也、吉村元文、梶島丈雄、平田唯子、福井渉、山崎愛実、阿久澤大智、岩田直也、宇佐美亜由子が退職、2022年4月1日に兵頭勇紀、中川隆太郎、坂口大典、松村誠紀、三浦崇徳、三輪将大、高田尚志が着任し現在の体制に至っている。

主任部長

秦 大資： 日本小児科学会認定専門医・指導医、日本小児科学会代議員、
日本アレルギー学会認定専門医、日本アレルギー学会認定指導医、
日本小児アレルギー学会評議員、京都大学臨床教授

循環器部門部長

渡辺 健： 日本小児科学会認定専門医・指導医
日本小児循環器学会認定小児循環器専門医、
日本胎児心臓病学会胎児心エコー認証医
日本小児循環器学会評議員、日本小児肺循環研究会幹事、
近畿胎児心臓病研究会幹事

感染症部門部長

羽田敦子： 日本小児科学会認定専門医・指導医、日本感染症学会評議員、
ICD(infection control doctor)、日本感染症学会感染症専門医・指導医、
抗菌化学療法指導医、日本小児感染症学会認定暫定指導医、
日本小児感染症学会認定医、日本夜尿症学会理事、
日本小児科医会子どもの心相談医

血液・腫瘍部門部長

塩田光隆： 日本小児科学会認定専門医・指導医、
日本血液学会認定血液専門医・指導医
日本小児血液がん学会指導医、
日本がん治療認定医機構がん治療認定医

未熟児・新生児部門部長

水本洋： 日本小児科学会認定専門医・指導医
日本NCPR(新生児蘇生法)コアインストラクター
日本周産期新生児医学会認定周産期(新生児)専門医・指導医

- 日本周産期新生児医学会 B（小児科）領域評議員
京都大学小児科学教室非常勤講師
- 副部長 吉岡孝和： 日本小児科学会認定専門医・指導医、日本アレルギー学会認定専門医
日本リウマチ学会認定専門医、日本小児リウマチ学会認定専門医
- 副部長 熊倉啓： 日本小児科学会認定専門医・指導医、日本小児神経学会認定小児神経科専門医
日本てんかん学会認定てんかん専門医
- 副部長 中川権史： 日本小児科学会認定専門医・指導医、日本アレルギー学会認定専門医
- 副部長 阿水利沙： 日本小児科学会認定専門医・指導医、
日本周産期新生児医学会認定周産期（新生児）専門医
- 副部長 三上真充： 日本小児科学会認定専門医・指導医
- 副部長 兵頭勇紀： 日本小児科学会認定専門医・指導医、日本小児神経学会認定小児神経科専門医
- 医員： 梶本智史
- レジデント： 岡本宗一郎、金森良介、辰巳正樹、高屋龍生、藤尾光、塚原堯、酒井達紘、金奏希、
磯部葵、山形雄伸、永田徹、中川隆太郎、坂口大典、松村誠紀、三浦崇徳、
三輪将大、高田尚志（うち4名は他病院へ異動、研修中）

(2) 診療体制

午前に一般外来、午後に各種専門外来、乳児検診、予防接種外来を行なっている。アレルギー外来を火曜日に中川、水曜日に吉岡、金曜日に秦が担当し、循環器外来（火、金）、胎児心臓エコー外来（金）を渡辺、腎臓・夜尿外来（水）を羽田、血液外来（月）を塩田、血液外来（木）を三上、新生児外来（木）を水本、新生児外来（金）を阿水、神経外来（木・金）を熊倉、神経外来（火）を兵頭、内分泌・代謝外来（火、木）を山下（非常勤医）が担当している。

2021年度の外来患者数、時間外受診患者数、救急搬送患者数、入院患者数、平均在院日数、疾患別入院患者数、主たる疾患別平均在院日数は以下の表の通りである。2021年度の入院患者実数2643名（対前年比393名増、17%増）、外来のべ患者数29102名（対前年比3178名増、12%増）であった。

(3) 教育

当科は日本小児科学会認定小児専門医研修施設、日本小児科学会認定小児専門医研修支援施設、日本アレルギー学会認定教育施設、日本小児血液・がん学会認定小児血液・がん専門医研修施設、日本周産期・新生児医学会指定研修施設、日本小児神経学会認定小児神経専門医研修施設として認定されており、2017年度からは小児科専門研修基幹病院に認定され小児科各領域専門医が研修医の教育を行なっている。

《定期的教育活動》

主任部長 秦 大資 京都大学医学部小児科臨床教授
未熟児・新生児部門部長 水本 洋 京都大学医学部小児科非常勤講師

《院内勉強会》

小児科産婦人科合同カンファレンス 月1回
小児科医師看護師合同カンファレンス 月1回

(4) 著作・学会・発表その他の研究活動

【論文発表】

「原著」

- 1 Junko Kurita, Takahide Hata, Tamie Sugawara, Yasushi Ohkusa, Atsuko Hata
Estimating SARS-CoV-2 Reproduction Number by Infection Location in Japan.
Atsuko Hata, J Health Sci Dev 4. 2021, 1 24-29
doi: <https://doi.org/10.1101/2021.04.13.21255296>
- 2 羽田敦子, 内原嘉仁, 宇佐美亜由子, 山下純英
難治性夜尿症における過活動膀胱治療薬 (ビベグロン) 投与1年後の臨床成績
夜尿症研究 *in press*
- 3 宇佐美亜由子・山下純英・羽田敦子
非単一症候性夜尿症児*における*膀胱尿管逆流症に対する外科的治療介入の経過
夜尿症研究 *in press*

「症例報告」

- 1 福井渉、塩田光隆、秦大資、木岡直美、柴由香里、渡邊高士、勝野貴之、四方伸明、宮下律子
閉塞性黄疸に対する胆道ドレナージが不応であった Gilbert 症候群合併の遺伝性球状赤血球症
日本小児栄養消化器肝臓学会雑誌 In press, 2022
- 2 岩田直也、中川権史、中西祐斗、野末圭祐、熊倉啓、二村元、西田南海子、岩崎孝一、秦大資
急性副鼻腔炎から波及したと考えられる硬膜下膿瘍の1例
小児内科 53 巻 12 号 2067-2072 頁 2021 年
- 3 高屋龍生、阿水利沙、水本洋
胎児腸管拡張と出生時に貧血を認めた Food protein-induced enterocolitis syndrome の一例
周産期医学に 2022 年 1 月 7 日に投稿し修正提出、accept 済み 掲載待ち
- 4 坂部匡彦、熊倉啓、佐々木宏太、石嶺里枝、中田昌利、秦大資
Lamotrigine が有効であった小児周期性嘔吐症候群の1例
小児科診療 84 巻 2 号 289-292 頁 2021 年
- 5 宮脇康輔、梶本智史、内原嘉仁、野末圭祐、伊藤由作、加藤健太郎、三上真充、秦大資、
塩田光隆
寛解導入中に低血糖を繰り返した急性リンパ性白血病の3歳女児

小児科臨床 74 巻 7 号 823-827 頁 2021 年

- 6 金森良介、宮脇康輔、荒井篤、佐々木宏太、熊倉啓、秦大資、塩田光隆
亜鉛補充を契機に発症した銅欠乏症、好中球減少に伴い難治性肺炎を呈した重症心身障害者
日本小児科学会雑誌 125 巻 5 号 770-776 頁 2021 年
- 7 平田惟子、中西裕斗、三上真充、秦大資
胸水を用いた LAMP 法で診断した重症マイコプラズマ肺炎
小児内科 2021 年 in press
- 8 沼田寛、三上真充、宇佐美亜由子、荒井篤、塩田光隆、秦大資
大量下血と重度の貧血を呈した直腸原発 Perivascular epithelioid cell tumor (PEComa) の
13 歳女児例
小児科臨床 = Japanese journal of pediatrics 74 (11), 1347-1351, 2021-11
- 9 Hiroaki Masuno, Masamitsu Mikami, Mitsutaka Shiota,
Inotuzumabozogamicin is an effective treatment for CD22 - positive acute undifferentiated
leukemia: A case report.
Pediatr Blood Cancer 2021, 68(5): e28976
- 10 Masamitsu Mikami, Atsushi Arai, Hiroshi Mizumoto,
Empagliflozin ameliorated neutropenia in a girl with glycogen storage disease Ib.
Pediatrics International 2021, Aug 11, 832-834. doi:10.1111/ped.14629

「著書」

- 1 渡辺決、東勇志、羽田敦子
ビベグロン (ベオーバ®) は何故夜尿症に効くのか
夜尿症研究 vol.26 p9-16, 2021
- 2 水本洋
NCP2020 出生直後の新生児のケア
知っておきたい蘇生時のデバイス
with NEO P44-46 2021 メディカ出版
- 3 水本洋
分担執筆
新生児蘇生法テキスト第4版
2021 メジカルビュー

- 4 水本洋
分担執筆
新生児蘇生法インストラクターマニュアル第5版
2021 メジカルビュー

- 5 水本洋
新生児蘇生 5つの提案
2021 南山堂

- 6 水本洋
新生児医療におけるME 機器
持続糖モニタリング
周産期医学 51 巻10号 2021 東京医学社

- 7 水本洋
新生児低血糖・高血糖
小児内科 53 巻増刊号 2021 東京医学社

- 8 水本洋
新生児・小児蘇生法の不易流行
2. 新生児蘇生法 4) 心拍の評価法
小児内科 53 巻12号 2021 東京医学社

- 9 羽田敦子
おうちでできる おねしょ、おもらしきよならガイド.
2021年9月24日. かんき出版

- 10 成宮牧子
「メンタルヘルスと親子の関係性支援」
新生児リハビリテーション 新生児リハビリテーション研究会
第3章 VII 2022 メディカルプレス

「学会発表」

- 1 岩田直也、中川権史、吉田真衣、沼田寛、榊野浩彰、渡辺健、秦大資
急激な呼吸状態悪化を呈した再発性多発軟骨炎の一例
第124回日本小児科学会学術集会
2021年4月16-18日 京都府 WEB開催

- 2 阿水利沙、水本洋、佐藤正人、秦大資
Edi カテーテルによる胃穿孔を来した超低出生体重児の1例
第124回日本小児科学会学術集会
2021年4月16日-18日 京都 WEB開催

- 3 吉田真衣、水本洋、阿水利沙、本田憲胤、片山俊郎、秦大資
脳性麻痺・発達障害を背景にもつ小児の睡眠障害に対する芳香浴の有効性の検討
第124回日本小児科学会学術集会
2021年4月16日-18日 京都 WEB開催

- 4 西尾尚記、羽田敦子、秦大資
当院における小児排尿時膀胱尿道造影を施行した86例の検討
第124回日本小児科学会学術集会
2021年4月16日-18日 京都 WEB開催

- 5 三上真充、塩田光隆、阿久澤大智、岩田直也、梶本智史、内原嘉仁、中西祐斗、沼田寛、宮脇康輔、
吉田真衣、榊野浩彰、中川権史、山下純英、秦大資
寛解導入療法中に低血糖をきたしたB前駆細胞性急性リンパ性白血病の3例
第124回日本小児科学会学術集会
2021年4月16日-18日 京都 WEB開催

- 6 阿久澤大智、阿部純也、塩田光隆、渡辺健、秦大資
ランゲルハンス組織球症治療後に高安病、慢性再発性多発性骨髄炎を発症した女児
第124回日本小児科学会学術集会
2021年4月16日-18日 京都 WEB開催

- 7 宇佐美亜由子、熊倉啓、荒井篤、吉田真衣、梶本智史、秦大資
抗NMDA受容体脳炎の2歳女児例
第63回小児神経学術集会
2021年5月27日-29日 福岡県

- 8 梶本智史、熊倉啓、荒井篤、吉田真衣、宇佐美亜由子、秦大資
NKX2-1関連疾患の2男児例
第63回小児神経学術集会
2021年5月27日-29日 福岡県

- 9 水本洋
ドナーミルクを使用したケースレポート
第4回母乳バンクカンファレンス
2021年6月5日 東京
- 10 金森良介、阿久澤大智、吉村元文、中西佑斗、榊野浩彰、荒井篤、坂口平馬、黒寄健一、帆足孝也、市川肇、渡辺健
未診断で救命し得なかった家族性心筋症の一例
第57回日本小児循環器学会総会・学術集会
2021年7月9日 WEB開催
- 11 山崎愛実、阿久澤大智、提島丈雄、渡辺健
新生児期に顕在化した単純型大動脈縮窄の一例
第57回日本小児循環器学会総会・学術集会
2021年7月9日-11日 奈良 WEB開催
- 12 阿久澤大智、渡辺健、沼田寛、榊野浩彰、荒井篤、吉岡孝和、秦大資
心エコー検査における川崎病冠動脈瘤リスク因子およびその出現時期の検討
第57回日本小児循環器学会総会・学術集会
2021年7月9日-11日 奈良 WEB開催
- 13 三上真充
斜頸・顔面神経麻痺を契機に診断に至った、生後9か月の atypical teratoid/rhabdoid tumor (AT/RT) 症例
2021年度 阪奈和症例検討会 ～小児脳腫瘍～
2021年7月10日 WEB開催
- 14 阿水利沙、吉村元文、水本洋
難治性乳び胸・全身浮腫・慢性肺障害に対してデキサメサゾン (DEX) が著効した Noonan 症候群の一例
第57回日本周産期新生児医学会学術集会
2021年7月11日-13日 宮崎
- 15 宇佐美亜由子、山下純英、羽田敦子
非単一症候性夜尿症児への尿路異常に対する介入の影響日本夜尿症学会
第32回日本夜尿症学会学術集会
2021年7月24日 大阪市

- 1 6 羽田敦子、宇佐美亜由子、内原嘉仁、山下純英
難治性夜尿症における過活動膀胱治療薬（ビベグロン）投与1年後の臨床成績
第32回日本夜尿症学会学術集会
2021年7月24日 大阪市
- 1 7 水本洋、三上真充、秦大資
糖尿病1bに合併する好中球減少・炎症性腸疾患症状への対応について
第2回京都小児臨床懇話会
2021年9月5日 WEB開催
- 1 8 中川権史
Infliximab 二次無効のため Golimumab にスイッチした潰瘍性大腸炎の8歳男児例
京阪IBDフォーラム
2021年9月8日 WEB開催
- 1 9 水本洋
ドナーミルクを利用した症例紹介
日本橋母乳バンク開設1周年記念イベント
2021年9月29日 東京
- 2 0 福井渉、羽田敦子、吉岡孝和、秦大資
新型コロナウイルス感染症パンデミックによる小児感染性疾患変遷のインパクト
第53回小児感染症学会総会・学術集会
2021年10月9日-10日 東京 WEB開催
- 2 1 羽田敦子
小児科におけるウイルス感染症の診断と治療：小児科で特に注意すべき感染症
第53回小児感染症学会総会・学術集会 ランチョンセミナー4
2021年10月10日 東京 WEB・現地／ハイブリッド開催
- 2 2 酒井達紘
便秘による腹痛を主訴に救急外来を受診された脊髄腫瘍の1例
2021年度 阪奈和症例検討会 ～小児造血器腫瘍～
2021年10月16日 WEB開催
- 2 3 金森良介、中川権史、園田真理、佐藤正人、秦大資
脾捻転をきたしたカルタゲナー症候群の一例
第34回北野小児科学術講演会

2021年11月6日 WEB 開催

2 4 山崎愛実

MAS で発症した SLE の 1 例

第 34 回北野小児科学術講演会

2021年11月6日 WEB 開催

2 5 藤尾光

Infliximab 二次無効のため Golimumab にスイッチした潰瘍性大腸炎の 8 歳男児例

第 34 回北野小児科学術講演会

2021年11月6日 WEB 開催

2 6 福井渉、三上真充、宇佐美亜由子、永田徹、塩田光隆、秦大資

Sotos 症候群に発症した腎悪性ラブドイド腫瘍の一例

第 63 回日本小児血液・がん学会学術集会

2021年11月25日-27日 WEB 開催

2 7 福井渉、塩田光隆、宇佐美亜由子、永田徹、三上真充、武田昌克、園田真理、諸富嘉樹、佐藤正人、秦大資

Sotos 症候群に発症した腎悪性ラブドイド腫瘍の一例

2021年度 阪奈和症例検討会～固形腫瘍～

2022年2月26日 WEB 開催

2 8 福井渉、塩田光隆、荒井篤、阿部純也、三上真充、諸富嘉樹、佐藤正人、秦大資

無鎮静骨髄穿刺で急性呼吸不全を来した悪性リンパ腫の 3 歳女児

第 35 回近畿小児科学会

2022年2月27日 WEB 開催

2 9 山形雄伸、塩田光隆、磯部葵、金森良介、福井渉、三上真充、野口真由子、岡田恵子、原純一、秦大資

皮膚感染症に難渋し、再発時皮下結節を認めた APL の 1 例

第 35 回近畿小児科学会

2022年2月27日 WEB 開催

3 0 酒井達紘、塩田光隆、辰巳正樹、山崎愛実、福井渉、三上真充、秦大資

膀胱直腸障害で発症した FLT3-ITD 変異を有する急性骨髄性白血病の 1 例

第 35 回近畿小児科学会

2022年2月27日 WEB 開催

- 3 1 金森良介、中川権史、園田真理、佐藤正人、秦大資
脾捻転をきたしたカルタゲナー症候群の一例
第 35 回近畿小児科学会
2022 年 2 月 27 日 WEB 開催
- 3 2 藤尾光、中川権史、宇佐美亜由子、平田惟子、吉岡孝和、秦大資
Infliximab 二次無効のため Golimumab にスイッチした潰瘍性大腸炎の 8 歳男児例
第 35 回近畿小児科学会
2022 年 2 月 27 日 WEB 開催
- 3 3 山形雄伸、川崎英史、飯田尚樹、芥川宏、黒川智子、村田裕樹
小児 COVID-19 関連多系統炎症性症候群の 1 4 歳女児例
第 35 回近畿小児科学会
2022 年 2 月 27 日 WEB 開催
- 3 4 平田惟子、熊倉啓、金森良介、山下純英、秦大資
難治性てんかんに対するケトン食療法、VPA 内服中にファンコニー症候群をきたした例
第 35 回近畿小児科学会
2022 年 2 月 27 日 WEB 開催 大阪府

(5) 院外活動、地域医療との関わり

- 1 秦 大資
大阪府国保支払い基金審査医
- 2 秦 大資
第 17 回医学生・若手医師の為の小児科診療最前線 2021 年 7 月開催 座長
- 3 秦 大資
小児科主催学術講演会 年 1 回 (2021 年 11 月開催) 座長
- 4 水本洋
NCPR インストラクターフォローアップコース (Quality Manager として参加)
2021 年 5 月 30 日新大阪
2021 年 10 月 17 日新大阪
2021 年 11 月 13 日新大阪

5 水本洋

1歳までの育児～小児科医からのアドバイス～

2021年7月18日ウエナエ産婦人科&リーブス主催Summer イベント (Web)

2022年3月13日ウエナエ産婦人科&リーブス主催イベント (Web)

6 水本洋

とことん新生児セミナー (チューターとして参加)

2021年9月11日 (Web)

7 水本洋

NCPR 出張講習会

2021年9月18日 あきせ産婦人科 (S コース)

2021年9月19日 川島産婦人科 (A コース)

2021年10月31日 川島産婦人科 (A コース)

8 水本洋

NCPR 院内開催コース

2021年12月3日 B コース

2021年12月17日 B コース

(6) 小児科統計

*** 外来患者数 (小児科) 年報 ***

対象年月: 2021年4月～2022年3月

小児科	診療 実日数	合計				1日平均 患者数	地域支援 紹介率	初診(再掲)			再診(再掲)			時間外 緊急入院	平 土
		合計	時間内	時間外	救急車での搬送 患者(再掲)			合計	時間内	時間外	合計	時間内	時間外		
4月	22.0	2,678	1,993	685	98	122	56.6%	547	188	359	1,951	1,805	146	180	21 2
5月	19.5	2,664	1,944	720	89	137	30.0%	583	220	363	1,877	1,724	153	204	18 3
6月	23.0	2,956	2,272	684	105	129	58.7%	567	215	352	2,183	2,057	126	206	22 2
7月	21.5	2,790	2,188	602	74	130	55.1%	509	200	309	2,115	1,988	127	166	20 3
8月	22.0	2,811	2,279	532	79	128	57.5%	461	167	294	2,205	2,112	93	145	21 2
9月	21.0	2,436	2,009	427	43	116	61.9%	378	169	209	1,933	1,840	93	125	20 2
10月	22.5	2,431	1,982	449	75	108	184.4%	394	134	260	1,926	1,848	78	111	21 3
11月	21.0	2,492	2,025	467	54	119	62.5%	392	151	241	1,950	1,874	76	150	20 2
12月	21.0	2,529	1,995	534	59	120	57.0%	387	115	272	1,993	1,880	113	149	20 2
1月	20.0	2,379	1,845	534	70	119	57.3%	453	124	329	1,812	1,721	91	114	19 2
2月	19.0	1,867	1,610	257	33	98	56.9%	214	72	142	1,612	1,538	74	41	18 2
3月	23.0	2,740	2,346	394	56	119	61.0%	344	138	206	2,316	2,208	108	80	22 2
合計	255.5	30,773	24,488	6,285	835	120	66.6%	5,229	1,893	3,336	23,873	22,595	1,278	1,671	242 27
平均	21.3	2,564	2,041	524	70	120	66.6%	436	158	278	1,989	1,883	107	139	

※合計欄の時間外とは、「時間外」「深夜」「休日」「時間外緊急入院」の合計値とする。

【救急患者内訳】

	時間内	時間外	休日	深夜	合計		時間内	時間外	休日	深夜	合計
4月	156	302	154	229	841	10月	141	185	117	147	590
5月	223	237	262	221	943	11月	118	188	139	140	585
6月	247	314	135	235	931	12月	100	202	183	149	634
7月	195	233	190	179	797	1月	84	189	195	150	618
8月	177	232	165	135	709	2月	69	121	87	49	326
9月	135	173	124	130	562	3月	98	170	122	102	492
合計	1,743	2,546	1,873	1,866	8,028	平均	145.3	212.2	156.1	155.5	669.0

※初診(再掲)、再診(再掲)の「時間外」を「時間外」「休日」「深夜」、及び時間内の救急患者を「時間内」にて再掲

*** 入院患者数 (小児科) 年報 ***

対象年月: 2021年4月～2022年3月

小児科	新入院患者数			退院患者数			入院実患者数	入院延日数	在院延日数	平均在院日数	一日平均患者数
	新入院	時間外 緊急入院 (再掲)	転入	退院	死亡	転出					
4月	276	180	2	261	0	5	278	1,877	1,616	6.0	53.87
5月	281	204	1	282	0	3	282	2,058	1,776	6.3	57.29
6月	306	206	0	300	0	5	306	2,225	1,925	6.4	64.17
7月	261	166	2	266	0	6	263	1,933	1,667	6.3	53.77
8月	248	145	1	251	0	2	249	1,870	1,619	6.5	52.23
9月	191	125	0	193	0	1	191	1,558	1,365	7.1	45.50
10月	192	111	0	182	0	5	192	1,469	1,287	6.9	41.52
11月	230	150	1	226	0	4	231	1,817	1,591	7.0	53.03
12月	237	149	2	249	0	4	239	1,810	1,561	6.4	50.35
1月	166	114	0	178	0	2	166	1,312	1,134	6.6	36.58
2月	98	41	0	88	0	1	98	931	843	9.1	30.11
3月	148	80	0	143	0	0	148	1,256	1,113	7.7	35.90
合計	2,634	1,671	9	2,619	0	38	2,643	20,116	17,497	6.8	47.86
平均	220	139	1	218	0	3	220	1676	1458	6.8	47.86

※入院実患者数＝新入院患者数＋転入患者数

※入院実患者数には、繰越患者数を含めない。

(7) 疾患別入院患者数提出用

2021年度疾患別入院患者数（総数2643名）			
感染症	397	新生児	245
急性上気道炎、扁桃炎	174	<出生体重別>	
急性中耳炎	16	超低出生体重児（～999g）	5
急性喉頭炎、クループ	22	極低出生体重児（1,000～1,499g）	8
A群β溶連菌感染症	4	低出生体重児（1,500～2,499g）	72
頸部リンパ腺膿瘍	4	出生体重2,500g以上	160
頸部リンパ節炎	17	（詳細はNICU入院患者に別掲）	
扁桃周囲膿瘍、咽後膿瘍	3	アレルギー・免疫	372
ぶどう球菌性熱傷様皮膚症候群、蜂窩織炎	18	気管支喘息・喘息発作	161
皮膚感染症	4	川崎病	55
敗血症	8	全身型若年性特発性関節炎	1
エンテロウイルス感染症	3	若年性皮膚筋炎	1
アデノウイルス感染症	50	混合性結合組織病	1
無菌性髄膜炎	2	全身性エリテマトーデス	3
カポジ水痘様発疹症	3	高安動脈炎	1
水痘、带状疱疹	3	PFAPA症候群	1
ヘルペスウイルス性歯肉口内炎	3	組織球性壊死性リンパ節炎	2
EBウイルス感染症	4	多形滲出性紅斑	7
手足口病、ヘルパンギーナ、突発性発疹症等	36	IgA血管炎	8
流行性角結膜炎	2	低ガンマグロブリン血症	1
菌性上顎炎	1	22q11.2欠失症候群	1
回盲部リンパ節炎	2	IgGサブクラス欠損症	4
腋窩リンパ節炎	3	22q11.2欠失症候群	1
鼠径部リンパ節炎	4	GVHD・骨髄移植後	1
COVID-19	11	レイノー現象	1
神経	272	アナフィラキシー、蕁麻疹	68
熱性痙攣	84	食物アレルギー	49
痙攣重積発作	23	薬疹・中毒疹	4
無熱性痙攣	27	水疱性先天性魚鱗癬様紅皮症	1
てんかん	36	消化器	433
意識障害	20	ウイルス性胃腸炎	172
脳梗塞	1	細菌性胃腸炎	31
急性脳炎、脳症	7	腸管出血性大腸菌感染症	2
急性散在性脳脊髄炎	10	逆流性食道炎	2
急性小脳性失調症	2	嘔吐症	21
急性硬膜下血腫	4	胃食道逆流症	2
大脳基底核石灰化	1	機能性ディスペプシア	1
脳出血	1	胃軸捻症	1
もやもや病	1	新生児黄疸	104
小脳変性症	1	肥厚性幽門狭窄症	4
頭痛	3	肝機能障害	2
視神経炎	1	急性肝炎	9
両眼瞼下垂症	1	総胆管結石	1
高次脳機能障害	1	脾捻転	1
無汗症	1	腹部膨満	3
顔面神経麻痺	4	クローン病	5
ギラン・バレー症候群	5	潰瘍性大腸炎	12
末梢神経障害	3	腸重積症	8
起立性調節障害	10	メッケル憩室	1
運動発達遅滞	3	腸回転異常	3
脳性麻痺	1	食物蛋白誘発胃腸炎	3

血管迷走神経性失神	5
福山型先天性筋ジストロフィー	1
脊髄性筋萎縮症I型	1
脊髄係留症候群	1
先天性脊髄異常	1
腰仙部皮膚洞	1
不随意運動症	1
頭囲拡大	7
頭蓋内圧亢進症	1
巨脳症	1
孔脳症	1
内分泌・代謝	58
成長ホルモン分泌不全性低身長症	3
甲状腺機能亢進症	2
ケトン性低血糖症	16
高インスリン血症	2
1型糖尿病	4
ピルビン酸脱水素酵素複合体欠損症	1
糖原病1b型	1
ラトケのう胞	2
ケトン血性嘔吐症	25
乳酸アシドーシス	1
低ナトリウム血症	1
血液・腫瘍	100
急性白血病	24
神経芽腫	5
小脳髄芽腫	2
脳腫瘍	9
非定型奇形腫様／ラブドイド腫瘍	6
頭部皮下腫瘍	4
バレット食道癌	1
Tリンパ芽球性リンパ腫	2
悪性リンパ腫	1
肝未分化肉腫の再発	6
腎ラブドイド腫瘍	4
腎腫瘍	1
血管腫	23
メイ・ヘグリン異常症	1
小球性貧血	1
特発性血小板減少性紫斑病	7
特発性好酸球増多症候群	1
卵巣腫瘍茎捻転	1
眼瞼脂肪腫	1
腎臓・泌尿器	92
急性糸球体腎炎	4
慢性腎炎症候群	2
ネフローゼ症候群	8
急性腎盂腎炎	53
急性巣状細菌性腎炎	10
腎不全	2
膀胱尿管逆流	1
水腎症	2
尿管結石症	2

過敏性腸症候群	2
急性腹症	3
急性虫垂炎	14
急性胃潰瘍	3
胃炎	3
十二指腸潰瘍	3
腸間膜リンパ節炎	1
便秘症	5
血便	5
鎖肛	3
ヒルシュスプルング病	3
心臓・循環器(新生児領域と重複あり)	61
心室中隔欠損症	19
心房中隔欠損症	2
単心室症	2
エプスタイン奇形	1
三尖弁閉鎖症	5
ファロー四徴	3
チアノーゼ発作	1
心臓型総肺静脈還流異常症	2
肺動脈弁狭窄症	1
肺動脈弁狭窄兼閉鎖不全症	2
大動脈縮窄症	2
冠状動脈閉塞症	1
心室中隔瘤	1
肺高血圧症	1
上室期外収縮	1
上室頻拍	1
心室性頻拍	2
不整脈	2
WPW症候群	1
徐脈	1
高血圧症	1
急性心筋炎	1
心外膜炎	1
川崎病性冠動脈瘤	3
卵円孔開存症	3
心雑音	1
救急・その他	142
体重増加不良	7
脱水症	2
急性薬物中毒	3
異物・薬物誤飲	10
溺水	2
外傷・熱傷	30
関節炎	14
予防接種後発熱	12
不明熱	13
熱中症	2
経口摂取困難	12
腫瘍	5
薬剤性横紋筋融解症	1
VA・VPシャント機能不全	2

精巣上体炎	5	環軸関節回旋位固定	2
精巣捻転症	3	頭蓋変形	1
呼吸器	471	全身疼痛	1
気管支炎、肺炎	408	ダウン症候群	4
RSウイルス細気管支炎	50	トリソミー13	4
急性呼吸不全	2	9q34欠失症候群	1
誤嚥性肺炎	2	コフィン・シリス症候群	1
自然気胸	2	ヌーナン症候群	1
肺のう胞	1	その他	12
喉頭蓋のう胞	1		
無呼吸発作	5		

NICU・GCU入院患者（245名）

<出生体重別>		245	
超低出生体重児（～999g）		5	
極低出生体重児（1,000～1,499g）		8	
低出生体重児（1,500～2,499g）		72	
出生体重2,500g以上		160	
人工呼吸管理 20例 nasal CPAP 30例 新生児搬送 126例			
呼吸器疾患	82	消化器・小児外科疾患	32
新生児一過性多呼吸	49	新生児メレナ	2
新生児呼吸窮迫症候群	8	初期嘔吐	17
エアリーク症候群	6	腸回転異常	2
胎便吸引症候群	13	Hirschsprung病	2
慢性肺疾患	2	ミルクアレルギー	3
咽頭軟化症	1	胃食道逆流症	2
舌根嚢胞	1	胆道拡張症	1
原発性線毛運動機能異常	1	胆道閉鎖症	1
気道狭窄	1	鎖肛	2
循環器疾患	34	内分泌・代謝	34
動脈管開存症	6	一過性低血糖	28
ファロー四徴症	3	高インスリン血性低血糖	5
心室中隔欠損	10	低カルシウム血症	1
三尖弁閉鎖	1		
総肺静脈還流異常	1	先天奇形症候群	11
肺動脈狭窄	1	21トリソミー	3
大動脈縮窄症	1	18トリソミー	1
不整脈	3	VATER連合	1
新生児遷延性肺高血圧	4	Sturge-Weber症候群	1
双胎間輸血症候群	2	Kleefstra症候群	1
卵円孔早期狭小化	1	口唇口蓋裂	4
肺血管性肺高血圧	1		

感染症・免疫	13
新生児感染症(疑い症例を含む)	10
先天性梅毒	1
先天性サイトメガロウイルス感染症	1
血球貪食性リンパ組織球症	1
血液・腫瘍性疾患	1
胎児母体間輸血症候群	1
神経	27
正期産児無呼吸発作	12
重症新生児仮死(低体温療法)	1
軽度新生児仮死	3
Sleeping baby	2
脳室内出血	3
出血後水頭症	1
脳梁欠損	1
フロッピーインファント	1
薬物離脱症候群	1
孔脳症	1
潜在性二分脊椎	1

その他	27
重症黄疸	8
帽状腱膜下出血	3
哺乳障害	7
自宅分娩/未受診妊婦から出生した児	3
先天性水腎症	1
多嚢胞性異形成腎	1
未熟児網膜症	2
臍腸管遺残	1
発疹症	1

計 3005名小児入院患者数
小児科入院患者2643名 (NICU入院245名を含む) + 小児外科入院362名

(8) 主たる疾患別平均在院日数

急性喉頭炎、クループ	4.0 日
気管支炎、肺炎	4.7 日
RS 細気管支炎	5.4 日
インフルエンザ	0 日
喘息、喘息性気管支炎	4.5 日
急性胃腸炎	3.7 日
細菌性胃腸炎	5.8 日
腸重積	3.3 日
腎盂腎炎	8.7 日
髄膜炎	15.0 日
敗血症	15.0 日
アレルギー性紫斑病	9.3 日
川崎病	15.0 日
脳炎、脳症	22.4 日
超低出生体重児	43.5 日
極低出生体重児	51.0 日